

ふくしまからはじめよう。



応援隊通信



ふくしまからはじめよう。

Future From Fukushima.

平成 26 年 2 月 vol.2

復興へ向けて歩む福島県の今を伝えるため、「ふくしまからはじめよう。応援隊」情報発信活動に取り組んでいただいている全国各地の福島県人会の活動の様子をご紹介します。

今回は、4地域の県人会の皆さんの活動をお伝えいたします。

復興応援競馬でPR

東京福島県人会



9月29日から10月4日まで、東京都の大井競馬場において開催された復興応援競馬にあわせて、「福島物産展 in大井競馬場」が開催されました。福島の地酒や、おいしい福島のりんご、菓子など選りすぐりの特産品及び観光PRを実施し、ふくしまの復興に関する情報発信を行いました。

福島から多数の店が出店し、県人会からも延べ53人が活動に参加しました。ご来場いただいた方からは、「福島のお酒を買いこはるばる競馬場まで来ました」、



「福島の果物は美味しいので、チラシを見てりんごを買おうと思ったら、もう売り切れてしまっていて残念」、「福島がんばってね」などのお声を多数いただき、とても元気が出ました。

福岡市で福島の情報発信

福岡福島県人会

福岡市庁舎のふれあい広場北側緑地において、9月24日と11月22日に、九州の皆さんへ福島県の情報発信イベント活動を行いました。



イベントでは、福島の食材で作るフードコーナー、福島応援フラッグコーナー、福島写真展&メッセージボード撮影、観光&物産PRコーナー、アンケート&福島のりんごプレゼントなど多くの企画でPRし、さらに11月は福島県米消費拡大推進連絡会議の「会津産コシヒカリセット」の販売も行われ、会場には多くの市民の方々にお立ち寄りいただきました。

活動の様子は、地元のテレビニュースで放送され、この取組を九州地域の皆さんへPRすることができました。



いろいろなイベントで応援

小平市福島県人会

東京都小平市のあかしあ通りで、10月20日に行われた「小平市民まつり」に参加し、応援隊活動を行いました。当日は残念ながら朝から雨模様となってしまいました。



会場の震災復興支援のブースでは、喜多方市と猪苗代町の皆さんとも協力しながら、お酒、お米、きゅうりなどの特産品を宣伝販売しました。また、県人会コーナーでは、福島の特産品の販売や観光のPR活動を実施しました。雨の中、来ていただき協力してくださるお客様もあり、嬉しく思いました。

次に、11月9日、10日に行われた小平市産業まつりに参加し、県産品と観光のPR活動を行いました。今回が初めての参加でしたが、りんごやお酒、お菓子などが初日に売り切れとなるなど大変盛況でした。



さらに、避難者家族との交流を行う「ふくふくうどん会」の開催や、みんなのどけん祭り、社協福祉バザーなど地域のイベントへ参加し、PRを行いました。

応援隊缶バッジでPR

蓮田福島県人会



8月24日に埼玉県蓮田市で開催された「はすだ市民まつり」において、福島の県産品の販売と、観光PR活動を行いました。風評を吹き飛ばすべく、福島のモモの試食販売では、用意した500個を完売しました。「福島に笑顔を」の横断幕の下、ふくしま応援隊のTシャツを着て、会員も心を一つに活動しました。

また、10月27日に行われた「やさしいいきいきフェスティバル」で、県産品のPR、募金活動等を行いました。県産りんごの試食販売や、石川町の納豆、こんにゃくなど大変好評でした。

蓮田県人会では、「ふくしま応援隊缶バッジ」を作成し、イベント活動のときや募金活動などにおいて配布しました。この缶バッジがあると、会話のきっかけにもなって、福島県をアピールすることができました。



「ふくしまからはじめよう。応援隊」とは、本県とゆかりのある各地の県人会の皆様が本県への応援隊として、復興に向けて歩む福島県の今の姿を全国に情報発信していただく活動です。

ふくしまプレDC「福が満開、福のしま。」プレゼント&クーポンキャンペーン実施中です。次回も、各地の県人会の皆さんの活動を紹介します。お楽しみに！

【編集・発行】

福島県 県民広聴室 TEL:024-521-7013 Eメール:koucho@pref.fukushima.lg.jp

